ホープ特選・回顧録

第3回 ファンセレクトカップ（2025）

1.32.5（4馬身差）は全国区レベル
リュウノブレイク・鈴木太一騎手

金沢 11R 大激戦 発走時刻 18時15分
12頭 1500m
サラ系3歳以上・重賞（ファン投票・記者選抜）
金沢ファンセレクトカップ2025

枠	馬番	馬名	騎手	斤量	調教師	馬体重	単勝	人気	着順	上がり	通過	走破タイム	着差	賞金
1	1	リュウノブレイク	鈴木太一	57	加藤義	550	1.3	1	1	36.9	4-4	1:32.5		3500
2	2	ナミダノキス	金田一	57	加藤和	569	5.0	5	2	37.1	3-3	1:32.9	4	1120
3	3	ショウガフクキタル	高橋俊	55	菅原	494	39.0	12	3	39.0	12-12	1:33.1	1/2	560
4	4	ハクサンツキミティ	加藤翔	57	加藤義	493	37.8	9	4	37.8	9-9	1:33.2	クビ	420
5	5	マリンデュンデュン	金田一	57	金田一	506	37.5	7	5	37.5	7-7	1:33.3	1/2	350
6	6	ウェザーコック	堀場裕	57	栗原大	484	39.5	11	6	39.5	11-11	1:33.4	1/2	
7	7	コバノフランシス	菅原欣	55	佐々木	479	―――	10	7	―――	10-10	1:33.5	1/2	
8	8	ダイヤモンドライン	佐藤茂	56	魚住	455	38.3	8	8	38.3	8-8	1:33.6	1/2	
9	9	エコロブレード	金田一	57	甲賀	429	0.1	1	9	0.1	1-1	1:32.5	4	
10	10	オヌシナニモノ	佐藤茂	58	中島	1595	4.3	14	10	4.3	14-14	1:33.7	3	
11	11	ハクサンパイオニア	加藤義	57	金田一	2600	2.4	16	11	2.4	16-16	1:33.8	1/2	
12	12	ダブルアタック	金田一	57	田知弘	0000	0.0	1	12	0.0	1-1	1:32.5	4	

レコード テオレーマ 1.32.1 55川田将 2021.11

【馬券必勝法 器具編】ブリンカー 他の馬を気にして、走りに集中できない馬に着ける、目の外側を覆って視界を遮る器具のことです。その大きさは色々とあるが、場合によっては、目の上に着けることもあります。

①リュウノブレイク　加藤義厩舎

②ナミダノキス　金田厩舎

鈴木太一騎手（すずきたいち）
（馬主服）

インタビュー

⑥ウェザーコック　堀場厩舎

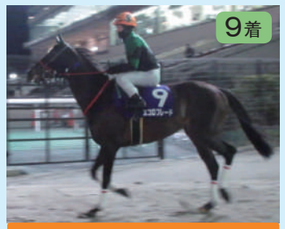
⑧ダイヤモンドライン　佐藤厩舎

⑤マリンディユンデュン　金田厩舎

⑩オヌシナニモノ　佐藤厩舎

④ハクサンツキミティ　加藤義厩舎

⑫ダブルアタック　金田厩舎



⑨エコロブレード　金田厩舎

⑦コバノフランシス　菅原厩舎

⑪ハクサンパイオニア　加藤義厩舎

③ショウガフクキタル　高橋俊厩舎

【レース回顧】　1着①リュウノブレイク は1番枠。速い流れと見て中団後ろ。向正ではまだ圏外だったが、そこからがすごい脚（36.5秒）を見せ前を馬を並ぶことなく交して行く。4角で前との差は5馬身以上あったが、直線でも勢いは止まらず押し切りを図るマリンディユンデュンらをアッと言う間に抜き去った。4年前ＪＢＣレディスＣでテオレーマ（ＪＲＡ）が出したレコードに0.4と迫る怪時計だった。　2着同着②ナミダノキス はひと脚早く仕掛け4角射程圏内に捉えたが、直線では斬れが鈍ってしまう。渋太く伸び2着は確保したが…。　2着同着⑥ウェザーコック は中位からコースロスなく上がり、直線前が開くと鋭く伸びた。4着⑧ダイヤモンドライン は想定通り殿り位置。大外を回らされて…。5着⑤マリンディユンデュン は想定通り向正で先頭に並び直線半ばまで先頭は譲らなかったが、さすがにゴール前で一気に交されてしまった。